

ほけんなり

心もからだも元気いっぱい

平成28年9月6日

第9号 豊松小学校

「夏の疲れをとりもどそう」

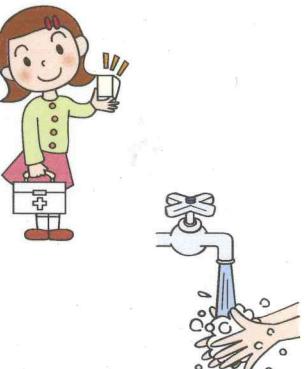
新学期が始まって、約1週間がたちました。日中はまだまだ暑いですが、朝晩は涼しく過ごしやすくなってきました。

しかし、夏の疲れも残っており、季節の変わり目で体調をくずしやすい時です。うがいや手洗いはもちろん、夜は早めに布団に入り、十分な健康管理をおこなってください。



『9月9日は救急の日』

3つの「ない」をおぼえよう



動かさ「ない」

けがをしたところは動かさず、安静に。
関節の曲げ伸ばしをするのも、けがの直後は×。

こすら「ない」

すり傷についた砂を、こすってとらない。
目にゴミが入ったときも×。
水でやさしく洗い流そう。

あたため「ない」

けがをした直後は、冷やすことが大切。
ねんざやつき指をしたときも、まずは冷やすこと。

だぼく・ねんざ・脱臼・骨折の応急手当は RICE(ライス)が基本

Rest(安静)

… けがをした部分を動かさない

Icing(冷却)

… 氷水や氷のうで冷やす

Compression(圧迫)

… 包帯などで、適度におさえる

Elevation(挙上)

… 心臓より高い位置にあげる



『応急手当』クイズ どちらが正解？

①転んですいぱいた

- A : つばをつけて放っておく。
B : 水で洗って、きれいなガーゼ(タオル)を当てる。



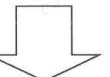
②つき指をした

- A : 固定をして氷水などで冷やす。
B : 指をギュッと引っ張ってみる。



③鼻血が出たとき

- A : 下を向いて、鼻をつまむ。
B : 後ろから首をトントンとたたく。



④目にほこりが入ったとき

- A : 目をこすってみる。
B : 水を入れた洗面器に顔をつけて、まばたきをする。

《こたえ》

- ①…B 砂や泥がついたまま傷を放置すると、傷口からばい菌が入ってしまいます。
②…A つき指を引っ張ると悪化してしまいます。副木などで固定して冷やします。
③…A 上を向くと、血を飲み込んでしまいます。鼻の奥に向かって強く押さえます。
④…B 汚れた手で目をこすると、目を傷つけたり、ばい菌が入って炎症を起こします。